

## 昼食

バイキングの店に連れて行ってもらった。下の写真は、両皿ともBobさんが選んできたもの。まだこの後におかわりをした。やはり食べる量も半端ではない。



## デザート

食後には必ず、デザートが出る。メインの食事だけでもボリュームがたっぷりなのに、同じくらいのボリュームを感じてしまう。



チーズケーキのような？パイのような？



ベリーのゼリー

## 4 子どもたちの反応

<p>アメリカの主食が肉でびっくりした。けど、肉が食べれていいなあと思った。</p> <p>私は、日本と外国で食べるものも違うし、デザートもすごく甘いことがわかったよ。けど国の違いで何でこんなに違うのか、不思議に思いました。</p> <p>夕食...日本ではご飯、アメリカでは肉類。やっぱりお母さんも言ってたけど、海のものは食べない。アメリカ人は肉ばかり食べていて、魚もちょっとは食べないと。</p> <p>朝食...日本とまったく違う。日本はいろいろ調理しないとイケないけど、アメリカの朝食はすぐできる</p>
--

写真でしかわからないことなので、まだまだ臨場感がなく、表面的な反応のように思える。しかし、さまざまな献立に出会い、日本との違いにも気づきつつある。この違いに気づいていくことで、食を通して異文化理解が深まり、他の国にも興味広がっていくことを期待したい。

## 5 おわりに

2学期も「食のネットワーク」の実践は続く。アメリカの実情をホームページを使って調べたり、写真を見て感じ取ったりしながら、子どもたちが、国際社会に目を向けるとともに、アメリカの良さ、日本の良さに気づいていけるように支援したい。